

メカデザインリストアップ

デザインについて

デザインして欲しいもの

- 戦闘機(タウ)
- 戦闘機(ニア)
- 戦闘機(ケイ)
- 戦闘機(トウジ)
- 戦闘機(ヒューマン計画)
- 飛行船

デザインをする際の注意点

正面、右、左、上、下から見た図が最低限欲しい

攻撃時に形状が変わる場合、それがどのように変わるのか分かるように

出来るだけカラフルにならないように

設定について

戦闘機自体の設定

- Noahが保有する兵器。(正式名称は後ほど考えます)
- レマ(ラスボス)に対抗するための唯一の兵器。
- レマのサンプルを培養してできた細胞を移植しています。
- 動力源はレマの細胞。要するにスーパーロボットの超科学的な存在です。
- レマが倒されると戦闘機は使い物にならなくなります。
- 戦闘機に乗るたびに搭乗員はヨリシロ化(レマの一部になる)が進み、最終的には死に至ります。一応ヨリシロ化の進行を妨げるウォールスーツというのがあり、それが実質的なパイロットスーツになります(ただウォールスーツを着ていなくても戦闘機は動かします。むしろウォールスーツを着ていない方が戦闘機の真価を発揮できます。その代わり、余程の精神力がないと暴走します。ただ、精神力があったところで急速なヨリシロ化は避けられず死んでしまいます。
- 攻撃手段はミサイルor特攻
- 基本的にはイデア(アンドロイド)しか乗れません。
- 人を乗せての起動実験で過去に戦闘機が暴走する事故が起きています。

- 搭乗者（アンドロイド）の回路を直接接続して動かしているため、感情によって性能が大きく変わる。戦闘機に乗って人を助けたい、だとか戦闘機に乗って誰かを守りたい、だとか戦闘機に乗って自分を変えたい、だとかの前向きな強い意志で戦闘機に乗らないと戦闘機自体の潜在能力を引き出せないばかりか、コントロールすらままならない。（精神的に成熟していることが必要）
- ヨリシロ化のスピードを極限まで速める代わりに、戦闘機的能力を一時的に最大限まで引き出すことができる機能（覚醒）がある。この機能は強い意志で戦闘機に乗っており、かつウォールスーツを脱いだ時にのみ使用できます。ただ、この機能を一度使ってしまうと死の危険性があるばかりか、暴走して化け物になってしまう場合もあります。

戦闘機を描く際の注意点

- 主翼があり、胴体は細長い。という最低条件は守って下さい。
- 横の画像のようなプロペラのついたステレオタイプのデザイン、緑のカラーは避けてほしいです。
- あまり硬派なデザインが好きではないのでそれこそ有機的な、機能性をあまり重視しないデザインにして下さい。(但し、各部分がどういう働きを担っているかは明記して下さい。
- メカの設定は大雑把にしか決めていないので、細かい部分を設定していただけるとありがたいです。



戦闘機（タウ）

設定(通常バージョン)

- 一番オーソドックスな機体。覚醒すると攻守ともに最強になる
- マリーシステムが実装された初めての兵器。
- 扱いは他の戦闘機と比べて群を抜いて難しいが、使いこなせるとマリーシステム(兵器を動かすためのシステムです)の真価を一番発揮できる。
- これを扱えるのは、山口博士によって作られたタウのみです。
- レマを倒せる可能性があるのはこの機体だけです。

見た目（通常バージョン）

- ケイとニアの戦闘機のベースとなるような、出来るだけシンプルなデザイン（デザインの一部をケイとニアの物に流用しやすいように）
- カラーはヨリシロをイメージした白メイン？（ただカラーにそこまで拘りはないのでとりあえずは好きに塗っていただいて構いません）

設定(覚醒バージョン)

- 攻守ともにレマをも超越した。
- 戦闘機というよりも完全に化け物と化した。
- 搭乗者は完全に自我を失っており、操縦しているというよりは暴走しているという方が表現としては適切。
- タウの戦う理由。それは自分を変えたいから。

見た目（覚醒バージョン）

- かなりグロテスクな見た目。
- 化け物が腹の中から突き破って出てきたような、そんなイメージ。
- 元が戦闘機であったことを悟らせるように。
- イメージカラーは黒か白？
- 禍々しさと神聖さを両立させる。
- エネルギー体を纏っているのもいいかも。
- レマを倒してなおタウとこの戦闘機は暴走を続け、ケイや飛行船にまでダメージを与えた。最後はケイに活動を停止させられ、Noahによって救出される。
- タウの精神的未熟さが発露し、ニアを救うために世界をもう一度やり直そうとする。

注意

- 戦闘機(タウ)の覚醒バージョンは三部にしか出ないので一部の納期に間に合わせなくて結構です。
- ただ、後程こういう展開があることを踏まえて通常バージョンをデザインしてください。

戦闘機(二ア)

設定

- 攻撃に特化した機体。だがその分打たれ弱い。
- マリーシステムが導入された兵器の中では最新の方。
- 扱いの難しさはケイ超過タウ未満。
- この戦闘機は誰でも乗れるようにはなっているが、操縦には高度なテクニックが求められる。

見 た 目

- タウの戦闘機をベースとした、出来るだけスマートなデザイン
- 流線形？
- カラーはタウやケイのものと変えてもいいかも。
- 攻撃のための装置がやたら付いている

設定（覚醒バージョン）

- 攻撃力という長所を極限まで伸ばした形態。
- 搭乗者は半分自我を失っており、操縦しているというよりは暴走しているという方が表現としては適切。
- かろうじて意思の強さでコントロールしている。
- ニアの戦う理由。それはタウを守る事。

見た目（覚醒バージョン）

- ニアの戦闘機が白いウェディングドレスを着ているイメージ？
- 実際に戦闘機がそのような形になるというわけではなく、エネルギー体を纏っているイメージ。

戦闘機(ケイ)

設定

- 防御に特化した機体。ただその分攻撃力は低い。
- マリーシステムが導入された兵器の中では真ん中の方。
- この戦闘機はそこまで扱いが難しくない。
- この戦闘機には誰でも乗れるようになっており、操縦にもテクニックはあまり求められない。

見 た 目

- タウの戦闘機をベースとして、そこに厚めの装甲がついている感じ。
- 割と重ためのデザイン？
- カラーはタウやケイのものと変えてもいいかも。

設定（覚醒バージョン）

- 搭乗者は半分自我を失っており、操縦しているというよりは暴走しているという方が表現としては適切。
- 暴走を妨げる安全装置が付いているため、そこまで強くない。
- ケイの戦う理由。それはニアを守る事。

見た目（覚醒バージョン）

- ケイの戦闘機がぼろぼろの白いウェディングドレスを着ているイメージ？
- 実際に戦闘機がそのような形になるというわけではなく、エネルギー体を纏っているイメージ。

戦闘機（ヒューマン計画

設定

- 三島トウジの父、三島リュウが開発した、これまでアイデアしか扱えなかったマリーシステムを組み込んだ兵器を、人が使えるようにしようと作った戦闘機のプロトタイプ。
- 起動実験では咲宮ハルマが被験者となりこの戦闘機に乗ったが暴走し、研究施設を一部破壊。死者を多数出した。
- ヨリシロ化のスピードは異常に速く、到底扱えるシロモノではなかった。
- 暴走した戦闘機は化け物(名称未定)となり、駆除された。

見 た 目

- あくまでプロトタイプ。
- 見るからに不完全であることがわかる代物に。
- タウらの戦闘機とは対照的な、黒を基調としたカラーリング。

戦闘機（三島トウジ）

設定

- 人が乗れるように作った戦闘機。タウらの戦闘機とは系統が違う。
- 戦闘機(ヒューマン計画)を元に、それを改良して一から作り上げた。
- タウらの戦闘機よりもヨリシロ化の進行速度はかなり早い
- その代わり、タウの戦闘機に限りなく近い強さを瞬間的に発揮することができる

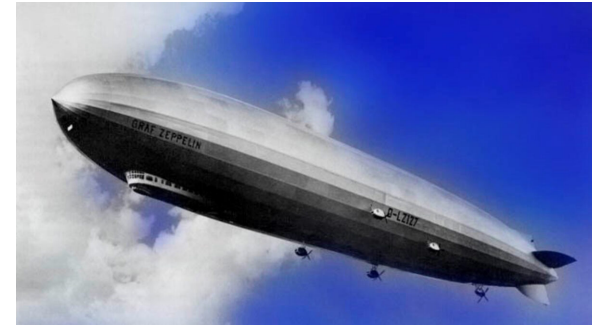
見た目

- 戦闘機としての最低限の見た目のルールは守りつつも、搭乗者の命を刈り取ることを想起させるような、少しでも禍々しいデザインに
- タウらの戦闘機ではなく、戦闘機（ヒューマン計画）のデザインを踏襲してください。
- タウらの戦闘機とは対照的な、黒を基調としたカラーリング。

飛行船

飛行船を描く上での注意点

- 通常の飛行船は横の写真のように、ガス袋に浮揚ガスを入れて空中に浮揚する。
- しかし今回の飛行船は設定上、本来ガス袋がある部分にも居住スペースや整備室などがあるため、動力は反重力エンジンのようなやつ。それを踏まえてデザインしてほしい。
- 飛行船としての最低限の外見は保たせるように。



設定

- Noahが保有している、ヨリシロ化した土地での生き残りを探し、救うための飛行船。
- 現在はその活動を停止し、Noah本部に停泊させている。
- 攻撃手段は一切保有していない。
- ニアらがレマと交戦する際には、救援(ダメージを負った戦闘機を回収し、戦闘機とアイデアを修繕する)のために少し離れた位置に浮揚している。

見たい目

- ディストピア味を感じるようなデザインがいいかも。
- ただ内実とともに人々を救うために作られているので、クリーンな印象も同時に与えてほしい。
- ノアの方舟をイメージしたいところではあるが、それだとヴンダーになってしまうのでやめておく。
- サイズ感は500～1000mくらい？かなり大きめで
- カラーに特に指定はないが、パステルカラーはあまり好ましくない。
ただ自分の持つ飛行船のイメージカラーが白なので、そちらに特にこだわらなければ白がいいかも。

一部で必要なイラスト

- 格納庫に収容された戦闘機(タウ)
- 格納庫に収容された戦闘機(ニア)
- 格納庫に収容された戦闘機(ケイ)
- レマに突っ込んでいくケイの機体
- ニアの戦闘機覚醒
- 空を飛ぶ飛行船